

# 桂川町新規採用職員 + プラス 地域おこし協力隊

4月から桂川町で働く平成29年度桂川町新規採用職員の3人と、新たに桂川町で活動していく「地域おこし協力隊」(4ページ参照)に、桂川町への想いを語っていただきました。



建設事業課  
管財契約係

むろた まさと  
**室田 将人**

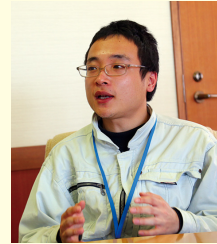
(23歳・桂川町出身)



健康福祉課  
福祉係

えぐち じゅんぺい  
**江口 純平**

(20歳・嘉麻市出身)



社会教育課  
文化財振興係 学芸員

ながやす めぐみ  
**長安 慧**

(22歳・山口県出身)



地域おこし協力隊

たかぎ まさし  
**高木 将志**

(22歳・兵庫県出身)

——桂川町にどんなイメージを持っていましたか。また、働いてみてどうですか？  
高木将志(以下「高」)／正直最初は、「桂川町」が読めませんでした(笑)  
一同／(笑)  
高／関西だと「かつらがわ」と読んじゃうんですね。  
長安慧(以下「長」)／私は大学で考古学を学び始めて、まずは王塚古墳を知って、その後で桂川町を知りました。まさに「王塚古墳がある町」という印象です。  
江口純平(以下「江」)／僕もやっぱり「古墳がある町」という印象ですね。それと働いてみて思ったのは、職員と住民さんが仲が良いんですね。  
長／すごく仲良いよね。  
江／そこが良い部分だと思いますね。

——活かしていきたい長所や見てほしいアピールポイントはありますか？  
室／慎重派なので、確実に仕事をやっていけると思っています。  
長／気軽に話しかけやすい雰囲気があるみたいです。普段は王塚裝飾古墳館にいるので、ぜひどんどん話しかけてもらえればと思います。  
高／短所でもあると思うんですけど、「アクティブ過ぎる」とよく言われます。「まずは行動！」って感じで動くので、地域おこし協力隊として、ぜひ色んなことに誘ってもらえればと思います。  
江／うーん：長所ですか。学生の頃、生徒会長してたとか。  
長／確かに会長つばい(笑)  
高／一人だけ貫禄が違うよね。一番年下なのにすでに係長つばい(笑)  
江／皆さんもスーツ着れば貫禄出ますって。  
一同／いやいやいや(笑)

——今後、どんな職員になりたいですか？  
江／困っている方々の助けになることができるような職員になりたいです。  
室／せっかく桂川駅があるのもっとそれを活かしたい。福岡県どころか、九州で、全国で、「桂川町という町がある」と言えるようなことをやりたいです。  
長／僕ももっと桂川町を知ってもらえるようなことをやっていきたいですね。  
——高木さんは協力隊として今後やっていきたいことはありますか？  
高／4月に引越したばかりで、まだ「よそもん」って感じなので、早く町に馴染んで、筑豊弁が喋れるようになりたいですね(笑)  
——ところで、今回集まっていた4人、全員メガネ着用なんですよね(笑)  
一同／本当だ(笑)  
長／チームメガネでがんばっていきましよう(笑)

(聞き手・編集／吉田)

